

かけはし

岩国市立錦中学校だより 第16号

令和2年(2020年) 11月25日(水)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>

『何のために学ぶのか、どのようにして学ぶのか』

校長 秋本 泰宏



木谷峡の宮もみじ

秋も深まり、紅葉の美しい季節になりました。錦中学校でも、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援により、文化祭など2学期の大きな行事を終えることができました。ありがとうございました。

さて、行事をとおして大きく成長できた生徒に、これから落ち着いて家庭学習に取り組んでもらうために、11月の月頭集会では錦中学校の生徒の実態を踏まえながら、学習の目的と方法について話をしました。

まず、生徒に学習する目的について話しました。学習の目的の代表的なものとして、「夢や目標の実現」があげられます。夢や目標があることで、学習への意欲が高まります。

令和2年度生徒質問紙調査

問紙調査によると、錦中学校の生徒は、34名中「夢や目標がある」と答えた生徒が11名、「どちらかと言えばある」と答えた生徒が13名でした。特に3年生は進路も控えており、「ある」「どちらかと言えばある」と答えた生徒が多い傾向でした。

また、学習の目的を「生きるため」として話しました。具体的な例として、テレビ番組で紹介されていた方を取り上げ、病気によって長い間学校へ通うことができず、基礎学力が身につけていないため、履歴書がうまく書けないなど社会人になっての生活の困り感など例をあげました。

次に、学習方法の工夫について生徒の実態を踏まえて話しました。同じく生徒質問紙調査によると、錦中学校の生徒の学習時間は、1時間以上2時間未満が最も多く、3年生になると2時間以上と増えていきます。この学習時間を生徒はどのように工夫して取り組んでいるかを、一分間スピーチなど各学年で紹介しあったものをまとめて、問題練習の活用場面や暗記方法の工夫など学習方法そのものを工夫する、朝に集中して学習するや入浴時間を早めるなど学習の時間帯を工夫する、できたことを消していき、学習成果が見えるように工夫するなど、これからの家庭学習に生かして欲しいと思い、生徒に紹介しました。

前期学校評価で課題となった家庭学習について、生徒が目的をもち、工夫しながら学習に取り組むようになることを期待しています。ご家庭でもご支援とご協力をお願いします。

将来の夢や目標を持っていますか

ある	… 11名
どちらかと言えばある	… 13名
どちらかと言えばない	… 8名
ない	… 2名

令和2年度 生徒質問紙調査より

平日に1日あたりどれくらいの時間勉強しますか

3時間以上	… 2名
2時間以上3時間未満	… 5名
1時間以上2時間未満	… 20名
30分以上1時間未満	… 5名
30分未満	… 2名
まったくしない	… 0名

令和2年度 生徒質問紙調査より

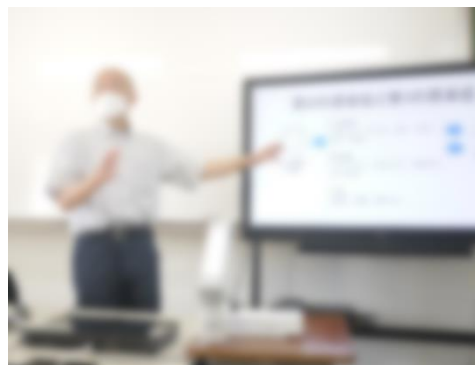
第1回 心の健康教室

10月20日(火)本校コンピュータ室において『こころの救急箱』を整理しよう」というテーマで、スクールカウンセラーの先生による本年度初めての心の健康教室が開かれました。

生活の中にストレスを感じることは誰もが経験する自然なことです。しかし、ストレスが大きすぎたり、長く続いたりすると、心や体に影響が出てくる可能性があります。

そこでスクールカウンセラーの先生は、そのストレスの原因となる悩みを一人で抱え込まず、信頼できる大人に助けを求めて欲しいと語りかけられました。そして、自分を大切に、相手を大切に、一人ひとりを大切にするためにも『こころの救急箱』を整理しようと呼びかけられました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止によりストレスがたまる日々ですが、心の健康教室で学んだことを活用して欲しいと感じました。



心の健康教室の様子

第67回 岩国市・和木町中学校合唱祭



合唱祭の様子

11月5日(木)シンフォニア岩国において、第67回岩国市・和木町中学校合唱祭が開催されました。本年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、午前と午後の二部制としたり、生徒以外の観客を入れないようにしたりするなど工夫して開催されました。

錦中学校は、6月から練習に取り組み、文化祭でも披露した『走る川』を発表しました。

指導講師の先生からは、「声がまっすぐで

スピード感があり、『川』のスピード感にマッチしていた。また、強弱の変化が『川』の色々な様子を上手に表していた」という講評をいただきました。

この日の様子は、12月5日(土)22:00からアイキャンで放映の予定です。遅い時間ですが、ぜひご覧ください。

小中合同持久走大会に向けて

11月9日(月)に本校卒業生であり、現在も様々な大会に出場されている地域在住の3名の方に来校していただき、マラソン・クリニックを実施しました。

これは、12月5日(土)に開催を予定している錦町小中合同持久走大会に向けて、マラソンの基本的な知識や技術力の向上をめざして行ったものです。

現役の選手である3名の方によるウォーミングアップの方法やランニングフォームについてなど実践的な指導で、50分があっという間に過ぎました。

3名の方には、大会当日の先導もお願いしています。12月5日(土)は生徒の頑張る姿にぜひ応援をお願いします。



マラソン・クリニックの様子